## イ 追跡調査(上記1-)

追跡調査の結果のうち、平成 12 年度の時点で新築 1 年以内であった住宅を対象に 集計すると、以下のとおり。

		12 年度冬期	13 年度夏期	13 年度冬期
ホルムアルデヒド	平均濃度	0.1,14ppm	0.070ppm	0.031ppm
指針值 = 0.08ppm	(422 戸 <sup>1</sup> の平均)	~	39 %	
			<sup>v</sup> 73 %	
	超過住宅の割合	422 戸 / 422 戸	121戸/422戸	2戸/422戸
		(100%)	28.7 %	0.5 %
トルエン	平均濃度	0.159ppm	0.023ppm	0.013ppm
指針值 = 0.07ppm	(194戸 <sup>2</sup> の平均)		86 %	
			<sup>4</sup> 92 %	
	超過住宅の割合	194戸/194戸	11戸/194戸	5戸/194戸
		(100%)	5.7 %	2.6 %

<sup>422</sup> 戸 (ホルムアルデヒド)及び 194 戸 (トルエン)は、3回の調査 (12 年冬期、13 年夏期、13 年夏期、13 年 条期 )全てにご協力をいただいた住宅の戸数

・平成 12 年度から 13 年度までの間に平均濃度は総じて低減する傾向がみられたが、これは、建材等に含まれる化学物質の発散が進んだこと、換気に留意するなどの対策への配慮が進んだこと等によるものと考えられる。